

# 笑顔いっぱいおもてなし！

## めざせ！わだいにマスター3-3

大岡の時間を通して、まちの人を喜ばせたり、自分自身の成長を感じたりしたいという思いがある中、音楽の授業で使用した和太鼓の音や響きに興味をもち、クラス全員で曲を完成させたり、演奏会を開くことで自分たちの目指す姿に近づくのではないかと考え、和太鼓を材とした大岡が始まりました。

しかし、ほとんどが和太鼓初心者。「和太鼓の基本って何だろう」「どうやって練習すればよいのだろう」と疑問が増えてきた子どもたちは、和太鼓の専門家の方に教えてもらいたいという思いが膨らみました。そして実際に会えることになった子どもたちは大喜び。初対面の日、子どもたちはドキドキしていましたが、専門家の方の温かい人柄や熱心に指導して下さる姿にふれ、どんどん和太鼓への思いが高まっていきました。



その思いの一つが、自分たちで1曲演奏できるようにになりたいということ。実際に曲を練習し始めると、リズムが合わなかったり、移動の動きが揃わなかったり、なかなか練習が進みません。しかし、言い事など専門家の方に教えていただいたコツを実践したり、グループを作って練習を見合い、「もっと音の速さを遅くした方がいいよ」「言い事をみんなでもっと揃えればリズムが合うんじゃないかな」とアドバイスをし合ったりする活動を通して、次第に曲が出来上がってきました。まだ完成とまではいきませんが、自分たちで1曲演奏できるよう、子どもたち同士で協力しながら練習に取り組んでいます。専門家の方にも「上手になっているね」「あともう少しだよ！」と褒められ、子どもたちは練習にますます熱が入っています。

